

あめ玉が10個入った箱が1つある。まず、1つのさいころを1回投げ、次のルールにしたがって、箱からあめ玉を取り出す。次に、取り出したあめ玉を箱に戻さずに、もう1回さいころを投げ、同じルールであめ玉を取り出す。このとき、箱の中に残るあめ玉の数が3個以下になる確率を求めよ。ただし、さいころはどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

ルール

- ・さいころの出た目の数が奇数のときは、その目の数だけ箱からあめ玉を取り出す。
- ・さいころの出た目の数が偶数のときは、2個だけ箱からあめ玉を取り出す。

[高知県]